

人権尊重の視点からの学校づくりと学力向上

全ての生徒に基礎的な知識・技能およびそれらを活用して問題を解決する力等を確実に身に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの「確かな学力」を育むため、まずは学校・学級の中で、一人ひとりの存在や思いが大切にされるという環境が成立していなければならない。

異学年交流の具体的なメリット

● 自己肯定感の向上

異学年の子どもたちと交流することで、自分自身を見つめ直す機会ができる。また、年上の子どもたちと接することで自信がつき、自己肯定感が向上する。

● 社会性の向上

異学年の子どもたちと交流することで、違う年代の子どもたちと接する力が身につく。また、コミュニケーション能力や協調性が向上する。

● 学習意欲の向上

異学年の子どもたちと学習することで、自分自身の学習に対する意欲が向上する。また、年上の子どもたちの学習意欲や勉強の仕方を見ることで、自分自身の学習方法を見直すきっかけにもなる。

● 友達作りの機会の増量

異学年の子どもたちと学習することで、新しい友達を作ることができる。異学年であることから、普段交流する機会が少ない子どもたちとも仲良くなることことができる。

① ROSE タイムとは

R… Receive (知識を習得する)

O… Output (知識を伝える)

S… Student (生徒)

E… Energy (エネルギー)

- ・生徒同士で数学を教え合う時間。
- ・チューターは、「先生役」として数学を教える。
- ・リーダーは、全体の指示とタイムキーパーも兼ねる。

② 「ROSE タイム」……マンツーマン学習（家庭教師学習）

- 一対一で教えれば「どこが分かっており、どこが分からないのか」が本人は明確となり、学習がはかどる。
- 教える楽しさ・やればできるなどの自尊感情の向上や学校内環境の安定化(互いを認める)ことが大切。
- 教え合い学習は学力向上につながる。「分かる」を実感することで主体的に学ぶ姿勢を身につける。
- コミトレで培った「話す」「聞く」力のさらなる定着を図り、「伝える力」を伸ばすことで将来役に立つ。
- 様々な問題に触れることで、思考力・判断力・表現力を養う。
- 先生役の生徒(チューター)は、知識をアウトプットすることで達成感を得ることができ、学習意欲の向上に繋がる。

③ 効率の良い勉強法……「ROSE タイム」

チューター側 ⇨ 「脳が情報を忘れない」という脳科学的にも効率の良い勉強法

① 能動的な学習になる

相手に教えるということが勉強の動機づけ(勉強する理由)になり、主体的に取り組む姿勢を作ってくれる

② 自分の理解度が分かる

「教える」という行動は、自分の理解不足な部分をはっきりと自覚させてくれる

ST側 ⇨ 気軽に質問できる

- ① 気軽に質問できる環境のため、疑問を解消しやすい。これは、普段の授業に比べて質問のしやすさに関するメリットとなる。
- ② 普段の授業では、質問をするのはためられることもある。この勉強方法は、そのハードルを下げようになっている。

④ 「QU」の意義……「Q-U」を実施することで、把握できるのは以下の3つ。

1 個人についての情報

- (1) 一人ひとりの児童生徒の学級生活の満足感
- (2) 一人ひとりの児童生徒の学級生活の意欲

2 学級集団についての情報

- (1) 学級集団としての成熟の状態
- (2) 学級集団の雰囲気

3 学級集団における児童生徒の相対的位置

- (1) 学級生活の満足感に関する児童生徒の相対的位置
- (2) 学校生活の意欲に関する児童生徒の相対的位置

「QU」は生徒理解のための貴重な情報が詰まっており、結果を生徒にフィードバックすることが重要。その結果を分析して、必要な対応を検討する。対応策の検討では、学級担任が一人で行わず、児童生徒に関わる関係者(副担任や学年主任、強化担当者、教育相談担当者、養護教諭、スクールカウンセラー等)を交えて話し合う機会を設けて、検討会を実施するとより効果的。

⑤ 担当教室 * () は人数

3-1教室(28) 3年1組チューター(9) ↓ 3年1組(19) 担当 先生	3-2教室(27) 3年2組チューター(9) ↓ 3年2組(18) 担当 先生	3-3教室(27) 3年3組チューター(9) ↓ 3年3組(19) 担当 先生	3-4教室(28) 3年4組チューター(9) ↓ 3年4組(19) 担当 先生	3-5教室(29) 3年5組チューター(9) ↓ 3年5組(20) 担当 先生
2-1教室(34) 3年1組チューター(11) ↓ 2年1組(20) 2年6組(3) 担当 先生	2-2教室(33) 3年2組チューター(11) ↓ 2年2組(18) 2年6組(4) 担当 先生	2-3教室(35) 3年3組チューター(11) ↓ 2年3組(20) 2年6組(4) 担当 先生	2-4教室(36) 3年4組チューター(12) ↓ 2年4組(21) 2年6組(3) 担当 先生	2-5教室(34) 3年5組チューター(11) ↓ 2年5組(20) 2年6組(3) 担当 先生
1-1教室(36) 2年1組チューター(15) ↓ 1年1組(21) 担当 先生	1-2教室(35) 2年2組チューター(15) ↓ 1年2組(20) 担当 先生	1-3教室(37) 2年3組チューター(15) ↓ 1年3組(22) 担当 先生	1-4教室(35) 2年4組チューター(15) ↓ 1年4組(20) 担当 先生	1-5教室(33) 2年5組チューター(14) ↓ 1年5組(19) 担当 先生
2階西多目的室(23) 1年1組チューター(6) 2年6組チューター(3) ↓ 1年1組(14) 担当 先生	2階東多目的室(22) 1年2組チューター(5) 2年6組チューター(4) ↓ 1年2組(13) 担当 先生	4階西多目的室(22) 1年3組チューター(5) 2年6組チューター(4) ↓ 1年3組(13) 担当 先生	4階東多目的室(22) 1年4組チューター(5) 2年6組チューター(4) ↓ 1年4組(13) 担当 先生	2-6教室(23) 1年5組チューター(6) 2年6組チューター(3) ↓ 1年5組(14) 担当 先生

⑥ 座席

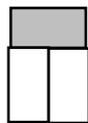
各グループにチューター1人を配置し、チューターは黒板の方を向くように座る。

※欠席者がいる場合は、教室の先生が代理のグループを作る。

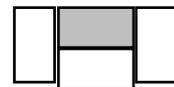
2人1組



3人1組



4人1組



黒板



コミュニケーション・トレーニングについて

① ねらい

- ベアやグループ活動を通して、社会生活に必要なスキル（聞く・書く・話す）を身につけさせる
- 教師の授業改善に役立てる
「生徒はこの部分が弱いのかあ」→「授業で強化してみよう！」
「こんな授業をしてみたい」→「コミトレを使って試してみよう！」

② 実施日

火曜日の朝の会（８：３０～８：４０）、木曜日の終わりの会（１５：４０～１５：５０）
Rose タイム（木曜 総合的な学習の時間）
＊ 原則、３学年がそろって参加できるときに実施

③ 実施方法

- ・ 校内一斉放送にて行う（放送にて全ての指示を行う）
- ・ 答え合わせは、隣の人と答案を交換して、生徒同士で行う
- ・ その日のトレーニングが終わった後、教師が全員の答案を回収し、チェックをする
〈氏名・誤字脱字・参加状況（書きこみ・採点）をする〉
- ・ 返却した答案は、コミトレファイルに綴る

④ 成果

コミュニケーション・トレーニングを通して「聞く力」「書く力」「話す力」の定着が図れるようになってきた。また、授業だけでなく学校生活の様々な場面での話し合い活動、教え合い活動を取り入れることにより、自分の考えや思いを伝えられるようになり何も発言せずに過ごす生徒が少なくなった。書く活動においても、頭の中では自分の考えが浮かんではいるが、書くことができなかった生徒が文章の基本的な書き方（ナンバリング）ができるようになった。

また、毎時間の授業の振り返りシートの記入も最初は時間がかかっていたのが、短時間で自分の考えをまとめることができるようになってきた。

今後も、「傾聴」や「対話」を大切に指導することで、一人ひとりが受け止められている、大切にされているという実感をもてるようにすることで、自己肯定感を高めていく。

[別紙⑥]

○聞く活動ワークシート

コミュニケーション・トレーニング **No.7** (令和5年6月27日)

年 組 氏名 _____

ツバメ

「メモ欄」いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように (5W1H)
↓
矢印などを使って図示するのもいい方法です

① _____
② _____
③ _____
④ _____

(1問につき2点です。)

得点合計

8

採点者 氏名 _____

※(評価は○△×)

① 集中して聞くことができたか
② 要点のメモがうまくできたか
③ 内容をはっきりつかむことができたか

※自己評価

「問題文」

荒牧中学校の下足場に、ツバメが巣を作っているのは知っていますか？ツバメは、農作物を生育する3月中旬ごろから東南アジア方面より日本に渡って来る夏鳥です。
ツバメが人目につきやすい所に巣を作るのは、カラスや蛇などの天敵から卵やひなを守るため、いわば人をボディガードにしているのです。人家や商店の軒先、駅やショッピングセンターなど、人が絶えず出入りする場所を選んで巣を作ります。
また、ツバメの巣作りは、湿度の少ない爽やかな環境で、巣を壊さないやさしい人がいる場所を選ぶと言われています。爽やかな環境は、人にとっても心地よく幸せにつながる要素であり、ツバメは害虫を沢山食べてくれることから、「益鳥」とされています。荒牧中学校には、心やさしい人がたくさんいる、ということを表してくれているのかもしれないね。
「ツバメが巣をつくる家は縁起がよい、幸せになれる」と言われており、実際に幸運な出来事が訪れることも多かったことから、縁起の良い鳥と言われるようになりました。

市町村の許可がないにもかかわらず、卵やヒナがいる野鳥の巣を撤去することは、鳥獣保護管理法により禁止されています。鳥が巣立った後であれば、撤去しても問題ありませんが、なかに卵やヒナが残っていないかを必ず確認をしましょう。違反した場合、1年以下の懲役または100万円以下の罰金いずれかの刑罰が課される可能性があります。
ツバメを追いかけたり、いじめたりすることの無いように、雛が生まれ育ち、旅立つのをゆっくり見守ってあげてください。

問題文は以上です。

① 荒牧中学校のどこにツバメの巣ができていますか。 **下足場**

② ツバメは3月中旬ごろ、どこから日本に渡ってくる夏鳥ですか。 **東南アジア方面**

③ ツバメが巣を人がたくさんいるところに作るのはなぜですか。
カラスや蛇などの天敵から卵やひなを守るため、人をボディガードにしているから。
※大まかに合っていれば、正解とします。

④ 鳥獣保護管理法に反すると、どんな刑罰が下されますか。
1年以下の懲役または100万円以下の罰金

[別紙⑦]

給食の残食を減らそう

給食の残食を減らすにはどうしたら良いだろうか。

《問題》

クラスの給食に残食はありませんか。どのクラスにも毎日いくらかの残食があるでしょう。一方で世界では飢餓によって毎年1,500万人以上、一日で4〜5万人が亡くなっていて、そのうち7割が子どもたちといわれています。少しでもフードロスをなくすために君たちにはどんなことが出来るでしょうか。今日はまず、給食の残食を減らす方法について考えてみましょう。

《方法》 グループでやってみましょう。

- 1 残食を減らす方法を考えてみましょう。(2分程度)
- 2 グループで意見交換してみよう。(2分程度)
- 3 各教室のリーダーが司会をして、発表してみよう。(5分程度)
- 5 隣の人は、相手の意見を評価してあげましょう。

《評価の観点》 相手の人に評価してもらいましょう。(各2点)

- 1 理由は適切だったか。
- 2 熱意が伝わってきたか。
- 3 わかりやすい話し方だったか。(声・発音・速さ等)
- 4 適切な言葉を選んでいたらか。
- 5 メモばかり見ないで、相手を見て、しっかり話していたか。

《自己評価》

- 1 理由を考えることができたか。
- 2 相手に伝わりやすい表現を心がけたか。
- 3 相手を見て、しっかり話していたか。
- 4 相手を納得させられたと思うか。

(評価は○△×)

メモ欄

得点合計

10

採点者 氏名

A コミュニケーション・トレーニング No.H V 台本

(14:36) チャイム BGM

アナウンス

「これから、ROSEタイム コミュニケーション・トレーニングを始めます。筆記用具の準備はいいですか。今回も【話す】というものをトレーニングします。では、さっそく問題用紙を配ってください。今回のコミトレ用紙は1種類です。Sも、リーダーも同じ用紙でコミトレを行います。用紙が配られたら、問題をよく読んでおいてください。(約30秒)

さて、クラスの給食に残食はありませんか。どのクラスにも毎日いくらかの残食があるでしょう。一方で世界では飢餓によって毎年1,500万人以上、一日で4〜5万人が亡くなっていて、そのうち7割が子どもたちといわれています。少しでもフードロスをなくすために君たちにはどんなことが出来るでしょうか。今日はまず、給食の残食を減らす方法について考えてみましょう。最初は2分とるので、1人で考えます。

さて、アイデアはありましたか。次に、グループで意見交換をするのですが、各グループのリーダーが司会役になって、話をすすめてください。もちろん、リーダーも自分の意見を発表してくださいね。時間は3分です。よいい、はじめ。

最後に各グループで出た意見を発表してもらいます。各教室のタイムキーパー役の人。前に出て司会役になり、1グループずつ発表させてください。ここで発表するのは、Sというのを忘れずに。時間は4分間です。それではタイムキーパーの方、よろしくお願いします。

コミュニケーション・トレーニング No.29 (令和5年12月19日)

2年 2組 氏名 高橋海斗

今年の漢字 2023

《書き方》必ず、太線(基準の線)を超えて書くようにすること。

《問題》 12月12日は、【漢字の日】でした。
今年1年を表す漢字が発表される日です。
ちなみに、今年の漢字は「悦」でした。

2022 戦	2021 金	2018 災	2015 安
2020 密	2017 北	2014 祝	2013 輪
2019 令	2016 金	2013 輪	

では、あなたの『今年1年を表す漢字』を考え、理由を書いてください。

私を考える「今年の漢字」は、 発 です。

今	年	は	、	と	て	も	多	く	の	発	見	を	し	ま	し	た	。	1	
つ	め	は	校	外	学	習	を	通	し	、	本	当	に	自	分	の	こ	と	を
悪	く	て	い	る	人	が	い	た	こ	と	で	す	。	2	つ	め	は	、	先
生	が	高	校	入	試	の	こ	と	と	て	も	よ	く	考	え	た	り	、	よ
く	私	の	良	い	点	悪	い	点	を	見	て	く	れ	て	い	た	り	し	て
く	れ	て	い	た	か	ら	で	す	。										

《評価の観点》

- 1 基準の線まで書けているか。(2点)
- 2 具体的に相手に伝わりやすいか。(3点)
- 3 共感できるか。(2点)
- 4 文字がていねいで、読みやすいか。(1点)

得点合計

8 / 8

評者は○△×

○
○
○
○

採点者 氏名 加藤

コミュニケーション・トレーニング No.29 (令和5年12月19日)

1年 2組 氏名 倉橋かりな

今年の漢字 2023

《書き方》必ず、太線(基準の線)を超えて書くようにすること。

《問題》 12月12日は、【漢字の日】でした。
今年1年を表す漢字が発表される日です。
ちなみに、今年の漢字は「悦」でした。

2022 戦	2021 金	2018 災	2015 安
2020 密	2017 北	2014 祝	2013 輪
2019 令	2016 金	2013 輪	

では、あなたの『今年1年を表す漢字』を考え、理由を書いてください。

私を考える「今年の漢字」は、 十かか です。

私	外	、	協	力	し	た	理	由	は	協	力	す	る	こ	と	か	一	年	
の	中	に	沢	山	あ	っ	た	か	ら	で	す	。	体	育	大	会	、	合	唱
コ	ン	ク	ー	ル	、	林	間	学	合	び	の	行	事	が	あ	っ	て	ク	ラ
ス	の	中	や	友	達	と	協	力	し	て	沢	山	の	思	い	出	と	つ	く
、	た	か	ら	で	す	。													

《評価の観点》

- 1 基準の線まで書けているか。(2点)
- 2 具体的に相手に伝わりやすいか。(3点)
- 3 共感できるか。(2点)
- 4 文字がていねいで、読みやすいか。(1点)

得点合計

8 / 8

評者は○△×

○
○
○
○

採点者 氏名 山田佳奈

コミュニケーション・トレーニング No.29 (令和5年12月19日)

2年 5組 氏名 中島 琉瑩

今年の漢字 2023

《書き方》必ず、太線(基準の線)を超えて書くようにすること。

《問題》 12月12日は、【漢字の日】でした。
今年1年を表す漢字が発表される日です。
ちなみに、今年の漢字は「悦」でした。

2022 戦	2021 金	2018 災	2015 安
2020 密	2017 北	2014 祝	2013 輪
2019 令	2016 金	2013 輪	

では、あなたの『今年1年を表す漢字』を考え、理由を書いてください。

私を考える「今年の漢字」は、 信 です。

こ	の	1	年	は	人	お	自	分	を	信	じ	た	り	、	頼	る	こ	と	
が	で	き	た	と	感	じ	た	か	ら	で	す	。	ポ	ジ	テ	ィ	ブ	に	考
え	る	こ	と	が	多	く	な	っ	た	の	で	、	心	の	よ	ゆ	う	が	生
ま	れ	、	仲	の	良	い	人	と	の	距	離	が	こ	れ	ま	で	よ	り	も
ぐ	、	と	近	な	り	た	と	思	い	ま	す	。	来	年	は	信	に	加	え
穩	と	言	え	る	1	年	に	し	て	い	き	た	い	で	す	。			

《評価の観点》

- 1 基準の線まで書けているか。(2点)
- 2 具体的に相手に伝わりやすいか。(3点)
- 3 共感できるか。(2点)
- 4 文字がていねいで、読みやすいか。(1点)

得点合計

8 / 8

評者は○△×

○
○
○
○

採点者 氏名 岸本

コミュニケーション・トレーニング No.29 (令和5年12月19日)

3年 5組 氏名 藤井 翔

今年の漢字 2023

《書き方》必ず、太線(基準の線)を超えて書くようにすること。

《問題》 12月12日は、【漢字の日】でした。
今年1年を表す漢字が発表される日です。
ちなみに、今年の漢字は「悦」でした。

2022 戦	2021 金	2018 災	2015 安
2020 密	2017 北	2014 祝	2013 輪
2019 令	2016 金	2013 輪	

では、あなたの『今年1年を表す漢字』を考え、理由を書いてください。

私を考える「今年の漢字」は、 知 知。 です。

私	の	今	年	の	漢	字	は	知	知	で	す	。	な	が	か	と	い	う	と
今	年	一	番	勉	強	の	難	か	し	か	。	た	け	ら	た	く	さ	ん	の
こ	と	を	知	り	問	題	を	解	け	た	こ	と	。	バ	レ	ー	ボ	ー	ル
下	の	負	け	の	く	や	し	を	た	く	さ	ん	知	り	。	高	校	で	
の	新	し	い	場	所	の	再	出	発	が	で	き	た	か	ら	で	す	。	
今	年	は	新	し	い	こ	と	を	知	れ	た	年	で	し	た	。			

《評価の観点》

- 1 基準の線まで書けているか。(2点)
- 2 具体的に相手に伝わりやすいか。(3点)
- 3 共感できるか。(2点)
- 4 文字がていねいで、読みやすいか。(1点)

得点合計

8 / 8

評者は○△×

○
○
○
○

採点者 氏名 工藤

ST&チューターの振り返り(アンケートから抜粋)

<1年生ST>

- ・ 自分で問題を解いて間違えてやり直すよりも、先輩がついてくれていることで、自分の間違いやすいところがどこか教えてくれるので良かったです。
- ・ チューターが教えてくれた説明を違う時間の時にわからない人に教えてあげられそう。
- ・ 丁寧に教えてくれてすごくわかりやすかったです。次の ROSE タイムも頑張りたいです。
- ・ やっぱり、先生より友だちの方が聞きやすいし、楽しくて、正解だった時も喜びやすい。1～6時間目までこれがいいと思った。ROSE タイムのために学校に来たと言っても過言ではありません。
- ・ 理解できなくて期末テストで間違えたところが出来るようになった。

<1年生チューター>

- ・ 前より仲が深まったと思うし、自分が教えてたことを領いて理解して「そういうことか」っていってくれて嬉しかった。
- ・ 今日の単元は私が苦手な単元だったのでいつもより多く勉強して教えられるように努力しました。次からも勉強してSTに教えられるようにしたいです。
- ・ 僕が分からない問題もあってやっぱり自分で理解して相手に解説できるようになることで理解が深まり数学への興味も持てると思った。
- ・ 自分で問題を出すのは相手だけでなく、自分にとってもトレーニングになるなと思いました。
- ・ 一人で学ぶより教え合いながら学ぶ方が楽しいと思った。

<2年生ST>

- ・ 部活の先輩でもあってなのですが、心臓がバクバクならずチューターの3年生の先輩と話すことができたことが、私にとってすごく嬉しかったし、先輩に数学を教えてもらえることがとても良かったです。数学でわからなかった問題を聞いてよかったです。
- ・ 前回より正答率が上がって嬉しかったし、チューターの先輩が優しく接してくれてわかりやすかったです。
- ・ 先輩との関わりができたり教え合いができたりして楽しい。
- ・ わからなかったところはホワイトボードを使って上手く教えてくれるからとてもわかりやすかった。
- ・ 1年の時に習っていたことが復習してみると全然できてなくて、驚いた。復習できてよかったと思う。チューターの人が優秀だと思いました。

<2年生チューター>

- ・ ROSE タイムで数学の理解が自分自身でも上がったなと思いました。今まで自分のまだ気づかなかった問題に対してとても理解が深まりました。
- ・ 今回の ROSE タイムでは、自分の説明が思った通りに行かずにわかりやすく教えることができなかつたので次の時にはわかりやすく教えられるように事前にもっと練習したいです。
- ・ 最初間違ってた問題も教えて解けるようになってくれるのが嬉しいなと思った。
- ・ 相手の表情を見ながら教えないと、わかっているのかわかっていないのかわからないから表情を伺いながら教えることを大切にしたいと思いました。
- ・ 教えることが高度になるにつれ、自分の教える力の貧弱さがわかつた。ROSE タイムを通して、もっと教えることが上手になりたい。

<3年生ST>

- ・ よく分からずに飛ばしたりしてしまっていたところを ROSE タイムで理解することができました。
- ・ ROSE タイムで学べることですごく楽しく学べて頭に入りやすくなつた。ほんまに分かりやすい。
- ・ 友人達から教えてもらえることによってわかりやすさがとても違う！
- ・ 間違つた問題の原因をちゃんと教えてくれて、ホワイトボードを使いとてもわかりやすい教え方でした。
- ・ 1対1でできて、すごく質問もしやすかつたしチューターの人が分かりやすく丁寧に一つ一つ教えてくれて今まで以上に数学に興味を持てたし理解できたとしました。

<3年生チューター>

- ・ 難しい問題を解説することで自分も力がついたと思う。教えてほしい！とかわかつた！と言ってくれたらとても嬉しいしやりがいを感じる。
- ・ 今回は、教え合いの時間の時に教える時に一緒に考えるということ意識しました。説明する時にヒントを出しつつ一緒に計算をすることで、やり方が少しわかつたと言ってもらえたので、これからも意識して続けたいと思いました。
- ・ 教えてる子が一問でも多く答えれていて答えがあつたらこっちの達成感もすごくあるとわかりました。
- ・ 教え合いは教える人も教えられる人も勉強になるのでいいと思います。
- ・ 自分で問題を考えることによって、思考力が上がった気がする。